

要請番号 (JL61818A07)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|--------|----------|------|------|----|------|-------------------|
| マダガスカル | G161 体育 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・ 2018/4 ・ 2019/1 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

国立スポーツアカデミー

3) 任地 (アナマナガ 県アンタナリヴ レニボ イヤ郡アンタナリヴ 市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリヴ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は国内で唯一のスポーツ人材育成機関であり、リソース・開発部、研究パートナーシップ部、研修部の3部、トレーナー30名、その他スタッフ40名にて構成されている。各スポーツ種目のナショナルチームレベルのスポーツ人材の強化、指導者・トレーナーの研修、体育教員の研修、青少年層におけるスポーツの普及をミッションとして掲げ、各種強化合宿や人材育成のための研修事業を行っている。また各種スポーツクラブや全国各地で行われているスポーツスクールの練習場所として受け入れを行い、国や首都における幅広い年齢層のスポーツ活動の中心として機能している。年間予算は約3千9百万円である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は各スポーツ種目のナショナルチームレベルのスポーツ人材の強化、指導者・トレーナー、体育教員の研修、青少年層におけるスポーツの普及のために、各種強化合宿や人材育成のための研修事業を行っている。その中で、主に小・中学生を対象に全国各地で実施されているスポーツスクールプログラム(13種目)の指導者や、青少年育成に関わる各種スポーツクラブの指導者、体育教員等の指導スキルの向上を目指し、青少年のスポーツへの参加人口の拡大、技術レベルの底上げ、青少年の身心ともに健全な成長の促進に貢献するボランティアの要請がなされた。科学的な根拠に基づいたトレーニングプログラムの提案やメンタルトレーニングの導入などが求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先体育指導員、活動先校長や教師、青年の家責任者・指導者と協力しながら、以下の活動を行う。

- ①スポーツスクールプログラムの指導者のスキル向上を目指し、講義や研修実施とフォロー及び評価を行う。
 - ②体育担当教員が子供の身体的成長を助長するような授業が組み立てられるよう、スキルの向上のための研修を行う。
 - ③メンタルトレーニングについて知識や経験を共有し、研修等にてメンタルトレーニングの導入を行う。
- * スポーツスクールの種目は水泳、陸上、ダンス、柔道、空手、ペタンク、体操、卓球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、ラグビーの計13種目

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

施設内にある運動、トレーニング器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長：男性(50代)
各種トレーナー30名:男女
スポーツスクール担当者;女性(30代)

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（中学校又は高等学校教諭（保健体育））[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：業務上必要なため [経験]：（指導経験）5年以上 備考：業務上必要

[参考情報]：

- ・高校生以上を対象の県レベルでの指導経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（8～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

スポーツ指導者資格、日本体育協会スポーツ指導者資格があるとよい。メンタルトレーニングを得意とする人であればなおよい。任国での主な使用言語はマダガスカル語を使用する。

【類似職種】